

必要なときに

- 故障かな!?
- 用語解説
- リモコンの電池交換
- お手入れ
- メディアの取り扱い
- SDメモリーカードについて
- データ作成時の留意点
- 言語番号一覧
- 商標について
- 仕様
- 保証とアフターサービス

故障かな!?

故障かな?と思ったら下記の項目を確かめてください。
それでも直らないときや症状の記載がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。


次のような場合は、故障ではありません

- 周期的なディスクの回転音
- 早送り・早戻し時の映像の乱れ
- 起動時の音

電源



症状	原因と処置	ページ
電源が入らない	● 各コードの接続を確認してください。	40~42
自動的に電源が切れた	● 安全装置が働いていることがあります。お買い上げの販売店にご相談ください。	—
照明が赤く点滅している	● ACC電源電圧が高い。 →本機はDC12V車専用です。DC24V車には使用できません。 ACCをOFFにした後、電源コードを抜いて本機を取り外してください。 ● 本機の内部温度が異常に高い。 →車内温度が適温になるまで待って、電源を入れてください。	—

操作


症状	原因と処置	ページ
リモコン操作ができない	● リモコンの電池が消耗、または⊕⊖が逆に挿入されている。 →電池を交換してください。 →電池の⊕⊖を正しく挿入してください。 ● ナビゲーション(CN-HX3000D)と接続している。 →本機に付属のリモコンでは操作できません。ナビゲーションに付属のリモコンを使用してください。 →本機に付属のリモコンで操作したい場合は、リモコン受信部を接続してください。(その場合、ナビゲーションに付属のリモコンでは、本機の操作はできなくなります。)	50 50 26 40
操作できない	● リモコンと本機の間には障害物がある。 →リモコンと本機の間には障害物を取り除いてください。 ● リモコン受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光が当たっている。	—
再生を押しても再生されない	● ディスクを正しい面に入れなおしてください。 ● ディスクの汚れをクリーニングしてください。 ● 再生できるディスクを使用してください。	14 51 4、5
続き再生できない	● 記憶された停止位置が解除されている。 ● メディアによっては、続き再生できないものがあります。	18 —
ディスクが取り出せない	● ディスクが出てくるまで時間がかかる場合があります。 →しばらくお待ちください。 ● 照明が赤く点滅している、もしくは映像が出ていない場合は、 →① 本機の  をディスクが出るまで押し続ける。 ● SDメモリーカードが挿入されている場合は、先にSDメモリーカードを取り出してください。 ② ディスクをすぐに取り出す。 (そのままの状態にしておくと、再度ディスクが挿入されてしまいます。) ● 次回ディスクを入れる場合は、いったんふたを閉めて再度開けてからディスクを入れてください。	— —

太字の項目の確認には、専門の技術と経験が必要です。
安全のため、お買い上げの販売店にご相談ください。

画面/映像

症状	原因と処置	ページ
映像が出ない 映像が乱れる 正しく再生されない	● 各コードの接続を確認してください。 ● モニター側の入力切替を確認してください。 ● 初期設定「HDMI出力解像度」の設定が、モニター側に対応していない解像度になっている。 →①  を押す。 ②  を5秒以上押しして低解像度モードにする。 ③ 「HDMI出力解像度」を「オート」にする。 ● ディスクドライブ/SDドライブに切り換えた場合、一時的に映像が乱れることがあります。 ● HDMI接続で2台以上の機器と接続している。HDMI接続は1台のみにしてください。 ● AVCHD : 2倍速対応以下のDVDに記録された高画質(転送レート約18Mbps以上)の動画は、正しく再生できません。	40~42 — 33 — —
画面が自動的に変わる	● 初期設定「テレビ画面の焼き付き低減機能」が「入」の場合、10分以上操作を行わないと、自動的に表示していた画面を切り換えます。	32
画面メッセージが出ない	● 初期設定「画面表示動作[オート]」を「入」にしてください。	32
横縦比4:3の画像が左右に引き伸ばされる 画面サイズがおかしい	● モニター側で画面サイズ比を変更してください。	—
再生時の映像に残像が多い	● 再生設定「画質選択」の「3D NR」、「Integrated NR」の設定値を「0」にしてください。	29
画質を調整しても映像が変わらない	● 映像によっては、効果が得られない場合があります。	—
帯部分が灰色になる	● 初期設定「テレビ画面の焼き付き低減機能」を「切」にすると黒くなります。	32

音声

症状	原因と処置	ページ
音が出ない	● 各コードの接続を確認してください。	40~42
聞きたい音声が聞こえない	●  を押して、正しい音声を選んでください。	19
音が小さい	● 下記の場合、再生設定「音質効果」を「切」にしてください。 ● カラオケディスクなど、サラウンド効果が出ないディスクの場合	29
音大きい	● 二重放送の番組を再生する場合	—
音がおかしい	● HDMI映像・音声出力端子から音声を出力している場合、再生設定「音質効果」(リ、マスター、サラウンドなど)の設定はBitstream信号では無効になります。 ● 下記の場合、一時的に正常に音声が出力されないことがあります。 ● 出力する機器でチャンネル数を変更した場合 ● 早送りした場合 ● 再生設定「音質効果」「シネマボイス」の設定を変更した場合	— 18、21 29
音声が切り換えられない	● 接続する機器によっては、正しく再生できない場合があります。 ● 初期設定「BDビデオ副音声・操作音」が「入」になっている。 →初期設定「BDビデオ副音声・操作音」を「切」にしてください。 ● HDMI接続で2台以上の機器と接続している。HDMI接続は1台のみにしてください。	— 31 —
音声が切り換えられない	● ディスク側の制約により、操作説明どおりに動作しない場合があります。詳しくは、ディスクの説明書をご覧ください。 ● 初期設定「Dolby D+/Dolby TrueHD」または「DTS/DTS-HD」が「Bitstream」のときは切り換えできません。「PCM」にしてください。	— 31

故障かな!?

必要なときに

故障かな!?

SDメモリーカード

症状	原因と処置	ページ
SDメモリーカードの容量が減る	●BDビデオを再生している場合、SDメモリーカードを本機に入れていると、SDメモリーカードにデータが書き込まれることがあります。 →SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチをLOCK側にして挿入してください。	—
映像・写真が再生できない	●録画・撮影機器によっては、SDメモリーカードに保存したAVCHD、MPEG2、JPEGが再生できない場合があります。	—
データを認識しない	●データが破損している可能性があります。 →SDメモリーカードのデータを作りなおしてください。 ●推奨しているSDメモリーカードを使用してください。 ●電源を入れ直してください。	51 3

その他

症状	原因と処置	ページ
映像や音声が一瞬止まる	●シーンの切り換わりで、音声や映像が途切れることがあります。 ●2層ディスクに記録されたタイトルの再生中、層の切り換わりで、音声や映像が途切れることがあります。	—
BDビデオまたはDVDビデオが再生できない	●BDビデオのリージョンコードまたはDVDビデオのリージョン番号を確認してください。 ●BDビデオ、DVDビデオの視聴制限が設定されている。 →BDビデオ、DVDビデオの視聴制限を変更してください。 ●BDビデオの種類によっては、HDMI映像・音声出力端子からのみ出力可能なものがあります。	4 30 —
BDビデオの副映像が再生できない	●副映像を再生できるディスクかどうか確認してください。	—
字幕言語や音声言語が切り換えられない	●ディスクに複数の言語が収録されているか確認してください。 ●設定した字幕/音声記録されていないディスクでは、設定どおりの字幕/音声で再生されません。 →メニュー画面で切り換えられるディスクもあります。詳しくは、ディスクの説明書をご覧ください。	— —
字幕が出ない	●字幕の入っていないメディアは字幕が表示されません。 ●再生設定「字幕情報」が「切」になっている。 →再生設定「字幕情報」を「入」にしてください。	— 28
アングルを変えて見ることができない	●複数のアングルが記録されていないディスクでは、切り換えられません。 →メニュー画面で切り換えられるディスクもあります。または、特定の映像のみ切り換えられる場合もあります。詳しくは、ディスクの説明書をご覧ください。	—

こんなメッセージが出たときは

起動時や操作中に異常が起こった場合、画面に下記のメッセージが表示されます。

メッセージ	原因と処置	ページ
再生できません。	●非対応ディスク(映像方式が異なるディスクなど)が入っています。	5
本機では再生できません。	●非対応の画像を再生しようとしています。	5、52
ディスクが入っていません。	●ディスクを、正しい面に入れなおしてください。	14
この操作はできません。	●本機が操作を制限しています。 例) BD-V : 再生中は逆スローと逆コマ送りができません。	—
この操作はディスクにより禁止されています。	●ディスクによっては、映画の予告編や警告画面の再生中に、早送り・早戻しやスキップができない場合があります。	—

本機をリセットする

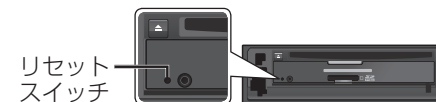
■ 本機が正常に動作しない場合

- 本機のリセットスイッチを折れにくい棒状の物で、まっすぐ押ししてください。(モニターの画面表示が消えて、再表示され、約5秒後に再起動します。)

本機の設定内容がリセットされる場合があります。

リセットするには

リセットスイッチを折れにくい棒状の物でまっすぐ押す。



■ 頻繁にシステムエラーが発生する場合は

上記の操作に続けて、下記の処置をしてください。

- 初期設定リセット(P.33)を行ってください。

本機に保存された設定がリセットされます。
 [「DVD-Videoの視聴制限」「BD-Videoの視聴可能年齢」(P.30)の設定を除く]
 初期設定リセットする前にメモを取り、初期設定リセット後もう一度本機で再設定してください。

- それでも正常に戻らないときは、再度本機のリセットスイッチを押してください。

お知らせ

- リセットスイッチを押したときに「ボツ」という音(ノイズ)が発生する場合がありますが、故障ではありません。

■ リセットしても正常に戻らない場合は

お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理を依頼してください。

結露について

冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、本機内部の光学系レンズやディスクに露(水滴)が生じることがあります。正常な動作をしない場合には、ディスクを取り出して、約1時間ほど放置してください。もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。

■ 万一、故障や異常が起こったら

電源を切ってください。

安全を確認してから電源の接続を外し、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理を依頼してください。お客様による修理は、絶対におやめください。

用語解説

サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波(アナログ信号)を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化(デジタル信号化)することです。1秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、この数値が大きいほど原音に近い音を再現できます。

ダイナミックレンジ

機器が出すノイズにうもれてしまわない最小音と、音割れしない最大音との音量差のことです。ダイナミックレンジを圧縮すると、最小音と最大音の音量差を小さくすることで、小音量でもセリフなどを聞き取りやすくなります。

ダウンミックス

ディスクに収録されたサラウンドの音声を2chなどに混合することです。5.1chのDVDビデオなどをテレビ内蔵のスピーカーで再生するときなどは、ダウンミックスされた音声が出力されています。

パン&スキャン/レターボックス

BDビデオ、DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面(画面の横縦比が16:9)を前提に制作されているため、従来のサイズ(横縦比が4:3)のテレビに映し出そうとすると、16:9の映像が4:3に収まらなくなります。4:3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

●パン&スキャン

映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。

●レターボックス

画面の上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を映し出します。



フィルム/ビデオ素材

一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

●フィルム素材

フィルムのイメージが24コマ/秒または30コマ/秒で記録されているもの。(映画の映像などで使われています)

●ビデオ素材

映像情報が30フレーム/秒、60フィールド/秒で記録されているもの。(テレビドラマやテレビアニメの映像などで使われています)

フレーム/フィールド

フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。



フレーム フィールド フィールド

- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でぶれを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ぶれは生じません。

プログレッシブ(p)/インターレース(i)

インターレース(飛び越し走査)は、画面の表示を奇数段と偶数段の2回に分けて行う従来の映像信号です。プログレッシブ(順次走査)は、画面の表示を1回で行います。そのため、インターレースに比べてちらつきを抑えた高精細な映像を再現できます。

エーエーシー アドバンスド オーディオ コーディング AAC (Advanced Audio Coding)

衛星デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

エーブイシーエイチディー AVCHD

高精細なハイビジョン映像を8cmDVD記録用ディスクやSDメモリーカード上に撮影記録できるように開発された新しいビデオカメラ記録フォーマット(規格)の名称です。

エーブイシーレック AVCREC

高精細なハイビジョン映像をハイビジョン画質のままDVDに記録できるように開発された新しい記録フォーマット(規格)の名称です。DVD機器で再生するには、記録したディスクのAVCREC方式の再生に対応している必要があります。

ビーディージェイ BD-J

BDビデオにはJAVAアプリケーションを含むものがあり、そのアプリケーションはBD-Jと呼ばれます。通常のビデオの操作に加えて、いろいろなインタラクティブな機能を楽しむことができます。

ビットストリーム Bitstream

圧縮され、デジタルに置き換えられた信号です。AVアンプなどに搭載されたデコーダーによって、5.1chなどのサラウンド音声信号に戻されます。

ボーナスビュー(Final Standard Profile)

BDビデオ(BD-ROM Profile 1 version 1.1)の新しい機能で、ディスクに記録された本編以外の副映像(映画監督のコメントや同時進行のサブストーリー)や別アングル映像などを楽しむことができます。

ドルビー デジタル Dolby Digital

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ(2ch)はもちろん、サラウンド音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。

ドルビー デジタル プラス Dolby Digital Plus

ドルビーデジタルの改良版で、さらなる高音質、5.1ch以上の多チャンネル、より広いビットレートを実現しています。BD規格では最大7.1chまで対応しています。

ドルビー トゥールエイチディー Dolby TrueHD

DVDオーディオで採用されているMLPロスレスの機能拡張版でスタジオマスターの音声データを完全に再生する高品位な音声方式です。BD規格では最大7.1chまで対応しています。

ディーティーエス デジタル シアター システムズ DTS (Digital Theater Systems)

映画館で多く採用されているサラウンドシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、リアルな音響効果が得られます。

ディーティーエスエイチディー DTS-HD

映画館で採用されているDTSをさらに高音質/高機能化した音声方式で、下位互換性により従来のAVアンプでもDTSとして再生できます。BD規格では最大7.1chまで対応しています。

ディーティーエスエイチディー ハイ レゾリューション オーディオ DTS-HD High Resolution Audio

従来のDTS、DTS-ES、DTS96/24フォーマットを改良した信号フォーマットで、サンプリング周波数の96kHz/48kHz対応しています。BD規格では最大7.1chまで対応しています。

ディーティーエスエイチディー マスター オーディオ DTS-HD Master Audio

ロスレス音声フォーマットで、最大96kHz/7.1chに対応し、さらにロスレス音声符号化技術によってマスター音声の忠実な再現を可能としています。BD規格では最大7.1chまで対応しています。

エイチディーエムアイ ハイ デフィニション マルチメディア インターフェース HDMI (High-Definition Multimedia Interface)

HDMIとは、デジタル機器向けのインターフェースです。従来の接続と違い、1本のケーブルで非圧縮のデジタル音声・映像信号を伝送することができます。

ジェイペグ ジョイント フォトグラフィック エクスパート グループ JPEG (Joint Photographic Experts Group)

カラー写真を圧縮、展開する規格の1つです。デジタルカメラなどで保存形式としてJPEGを選ぶと、元のデータ容量の1/10~1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

エルピーシーエム ビーシーエム LPCM (リニア PCM)

CDなどで使われている、圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた音声信号です。

LTH (Low to High)

有機色素系媒体を用いて記録するブルーレイディスクの新規格です。

エムペグ ムービング ピクチャー エクスパート グループ MPEG2 (Moving Picture Experts Group)

カラー動画を効率良く圧縮、展開する規格の1つです。MPEG2はデジタル放送やDVDなどに使われる圧縮方式です。

エムピー エムペグ MP3 (MPEGオーディオレイヤー3)

音質を大きく損なうこと無しにサイズを約1/10に圧縮する音声圧縮方法です。

ピーシーエム パルス コード モジュレーション PCM (Pulse Code Modulation)

アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の1つです。「パルス・コード・モジュレーション:パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声を楽しめます。

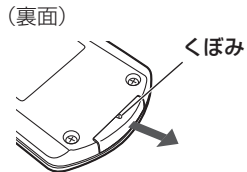
1080p、1080i、720p、480p

映像信号の有効走査線数と走査方式の略称を表しています。有効走査線数は、実際の画面を構成する走査線数のことをいいます。インターレース(i=飛び越し走査)は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ(p=順次走査)は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。また、1080p、1080i、720p、480pの表示は総走査線数にあたる1125p、1125i、750p、525pと表示されることもあります。

リモコンの電池交換

1 電池ケースを引き出す

電池ケースのくぼみに、折れにくい棒状のもので押しつけながら、矢印の方向へ押し引き抜きます。



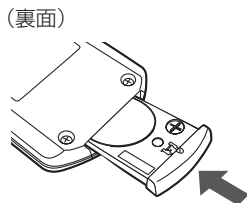
2 電池を入れる

プラス側(+)を上に入れてください。



3 電池ケースを差し込む

電池ケースを“カチッ”と音がするまで差し込みます。



お願い

- 落としたり、衝撃を与えたり、足で踏んだりしないでください。(部品がこわれ、故障の原因となります)
- リモコンに水などをかけないでください。

■ 電池を廃棄する場合は

各自治体の指示(地域の条例)に従ってください。

お手入れ

本体のお手入れ

- 本体は、電源を切り、乾いた柔らかい布でふいてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液、アルコール類などは、使用しないでください。(ケースや塗装が変質するおそれがあります)
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

ピックアップレンズについて

長期間使用すると、空気中やディスクに積もった細かいほこり、またはゴミが付着し、汚れてしまいます。

- ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。
- それでもよくなる場合は、レンズの交換修理が必要です。お買い上げの販売店か、お近くの「サービス相談窓口」に相談してください。保証期間後の修理は、有償です。

汚れを防ぐために

ディスクを使用する前など、時々ディスクの表面のほこりやゴミ、指紋などを取り除いてください。

- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

お願い

- 市販のレンズクリーナーディスクは、レンズに損傷を与え、故障の原因になりますので使用しないでください。

メディアの取り扱い

メディアの取り扱い

■ 持ち方

信号面や端子面に触れないように持つ。



■ ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布でふいた後、乾いた布でふく。



- 回転する方向にふかないでください。
- ベンジンやシンナー、レコードクリーナー、静電防止剤を使用しない。

長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出す。
- ゴミなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管する。

下記のようなディスクは使用しないでください

本機の内部で引っ掛かるなどして、ディスクの破損や本機の故障の原因になります。

- 円形以外の特殊な形状のディスク(ハート形、三角形、カード型など)
- ラベルなどを貼り付けたディスク(シールやテープ、のりの付着、保護シートを貼ったものなど)
- 破損や変形、粗雑なディスク(反りや、ひび、キズ、バリがある)
- 透明なディスク(全体が透明、一部が透明)

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光の当たるところ(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接当たるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気に触れるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

SDメモリーカードについて

本機では、他の機器で記録した下記のSDメモリーカードを再生できます。

メディアの種類	推奨品(2009年8月現在)	
SDメモリーカード (8 MB~2 GB)	SDメモリーカード (2 GB)	RP-SDW02GJ1K
	microSDカード (2 GB)	RP-SM02GCJ1K
SDHCメモリーカード (4 GB~32 GB)	SDHCメモリーカード (32 GB)	RP-SDW32GJ1K
	microSDHCカード (16 GB)	RP-SM16GCJ1K

お知らせ

- 本機はSD規格に準拠したFAT12、FAT16形式でフォーマットされたSDメモリーカード、およびFAT32形式でフォーマットされたSDHCメモリーカードに対応しています。
- 使用可能領域は、表示容量より少なくなります。
- SDメモリーカードをパソコンでフォーマットすると本機では使用できない場合があります。
- SDメモリーカードのデータ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 長時間お使いになった後、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDメモリーカードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。
- SDメモリーカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- 推奨品の品番は、予告なく変更する場合があります。

データ作成時の留意点

ファイルフォーマット	MP3	JPEG
メディア	CD-R/RW*1、DVD-R/R DL*1	CD-R/RW*1、DVD-R/R DL*1、BD-RE*2、SDメモリーカード
拡張子	“.mp3”、“.MP3”	“.jpg”、“.JPG”
画素数	—	34 × 34 ~ 8192 × 8192画素 (サブサンプリング: 4:2:2、4:2:0)
対応ビットレート	32 kbps ~ 320 kbps	—
サンプリング周波数	44.1 kHz/48 kHz	—
ファイル/フォルダ数	<ul style="list-style-type: none"> ● 最大ファイル数 <ul style="list-style-type: none"> ● CD-R/RW: 999 ● DVD-R/R DL: 3000 ● 最大フォルダ数 <ul style="list-style-type: none"> ● CD-R/RW: 99 ● DVD-R/R DL: 300 	<ul style="list-style-type: none"> ● 最大ファイル数 <ul style="list-style-type: none"> ● CD-R/RW*3: 999 ● DVD-R/R DL*3、SDメモリーカード: 3000 ● BD-RE*3: 9999 ● 最大フォルダ数 <ul style="list-style-type: none"> ● CD-R/RW*4: 99 (ディスク上にルートを含む) ● DVD-R/R DL*4、BD-RE*4、SDメモリーカード: 300 (上位フォルダを含む)
備考	<ul style="list-style-type: none"> ● ID3タグ:バージョン1/2.2/2.3/2.4対応 (表示できる情報はタイトルとアーティスト名のみ) ● 写真データなどが入ったMP3ファイルは再生できない場合があります。 ● MP3PRO、MP3iは再生できません。 	<ul style="list-style-type: none"> ● DCFに準拠したJPEG <ul style="list-style-type: none"> ● DCF: Design rule for Camera File system[電子情報技術産業協会(JEITA)]にて制定された統一規格 ● 解凍時間:約2秒(1010万画素) ● Motion JPEGは再生できません。

- MP3ファイルには、拡張子「mp3(MP3)」を必ず付けてください。また、MP3ファイル以外のデータには、拡張子「mp3(MP3)」を付けしないでください。
- 再生時の音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートなどの設定によって異なります。(詳しくは、エンコーダソフトの説明書参照)
- CD-R/RWドライブ、SDメモリーカードリーダー/ライターの相性やエンコーダ、ライティングソフトの種類・バージョンによって、正常な再生や表示ができない場合があります。
- 本機には、エンコーダソフトやライティングソフトは付属していません。
- 英数字以外の文字は、正しく表示されないことがあります。
- メニュー画面とパソコンの画面では表示順が異なる場合があります。
- フォルダの作りかたによっては、ファイルやフォルダが再生できない場合があります。(P.53)
- パケットライト方式(データ記録方式のひとつで、データを「パケット」と呼ばれる細かい単位に分割して書き込む方式)で記録されたファイルは再生できません。
- 記録状態によっては再生できない場合があります。
- ファイル数やフォルダ数が多い場合、再生開始までに時間がかかったり、再生できないことがあります。必要のないファイルやフォルダは書き込まないようにしてください。

- ※ 1 使用できるフォーマット: ISO9660 level 1 および level 2 (拡張フォーマットを除く)、Joliet
本機はマルチセッションに対応しています。
本機はパケットライト方式に対応していません。
- ※ 2 使用できるフォーマット: UDF 2.5
- ※ 3 ディスク 1 枚に対し、本機で対応している最大ファイル数 (JPEG以外のファイルとの合計とする)
- ※ 4 ディスク 1 枚に対し、本機で対応している最大フォルダ数 (ルートもフォルダとして数える)

本機で表示されるフォルダ構造例

メディア上に下記のようなフォルダを作成することで、本機でファイルを再生することができます。

- データの作りかたによっては、再生順が異なる場合があります。

 : 表示されるフォルダ

***: 数字

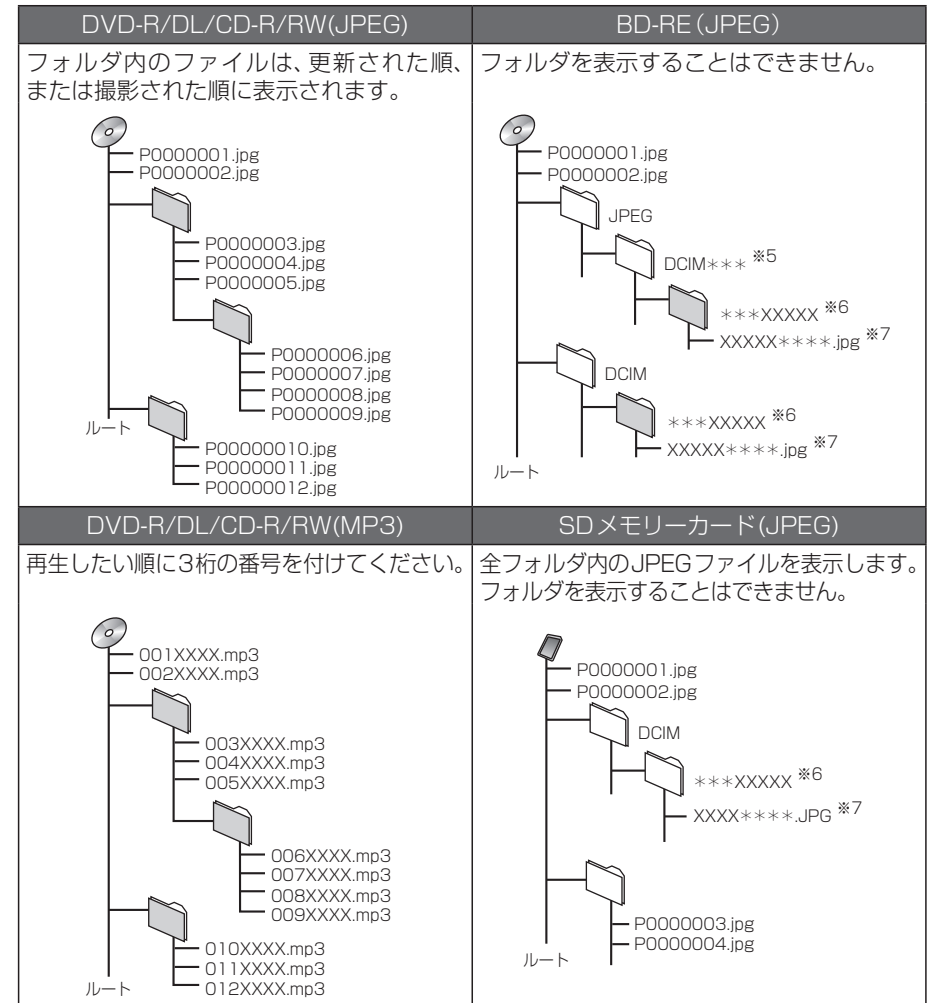
XXX: 半角文字

※ 5 ***: 001 から 999 まで

※ 6 ***: 100 から 999 まで

XXX: 5桁まで

※ 7 ****: 0001 から 9999 まで



言語番号一覧

アイスランド.....	7383	タイ.....	8472
アイマラ.....	6589	タガログ.....	8476
アイルランド.....	7165	タジク.....	8471
アゼルバイジャン.....	6590	タタール.....	8484
アッサム.....	6583	タミル.....	8465
アフガル.....	6565	チェコ.....	6783
アフリカース.....	6570	チベット.....	6679
アプハジア.....	6566	中国語.....	9072
アムハラ.....	6577	ティグリニア.....	8473
アラビア.....	6582	テルグ.....	8469
アルバニア.....	8381	デンマーク.....	6865
アルメニア.....	7289	トウイ.....	8487
イタリア.....	7384	トルクメン.....	8475
イディッシュ.....	7473	トルコ.....	8482
インターリングア.....	7365	トンガ.....	8479
インドネシア.....	7378	ドイツ.....	6869
ウェールズ.....	6789	ナウル.....	7865
ウオロフ.....	8779	日本語.....	7465
ウクライナ.....	8575	ネパール.....	7869
ウズベク.....	8590	ノルウェー.....	7879
ウルドゥー.....	8582	ハウサ.....	7265
ヴォラビック.....	8679	ハンガリー.....	7285
英語.....	6978	バシキール.....	6665
エストニア.....	6984	バスク.....	6985
エスペラント.....	6979	バシウト.....	8083
オーリヤ.....	7982	パンジャブ.....	8065
オランダ.....	7876	ヒンディー.....	7273
カザフ.....	7575	ビハール.....	6672
カシミール.....	7583	ビルマ.....	7789
カタロニア.....	6765	フィジー.....	7074
ガリチア.....	7176	フィンランド.....	7073
韓国(朝鮮)語.....	7579	フェロー.....	7079
カナダ.....	7578	フランス.....	7082
カンボジア.....	7577	フリジア.....	7089
キルギス.....	7589	ブータン.....	6890
ギリシャ.....	6976	ブルガリア.....	6671
クルド.....	7585	ブルターニュ.....	6682
クロアチア.....	7282	ヘブライ.....	7387
グアラニー.....	7178	ベトナム.....	8673
グジャラト.....	7185	ベロルシア(白ロシア).....	6669
グリーンランド.....	7576	ベンガル(バングラ).....	6678
グルジア.....	7565	ベルジャ.....	7065
ケチュア.....	8185	ポーランド.....	8076
ゲール(スコットランド).....	7168	ポルトガル.....	8084
コーサ.....	8872	マオリ.....	7773
コルシカ.....	6779	マケドニア.....	7775
サモア.....	8377	マダガスカル.....	7771
サンスクリット.....	8365	マライ(マレー).....	7783
ショナ.....	8378	馬拉ッタ.....	7782
シンド.....	8368	マラヤーラム.....	7776
シンハラ.....	8373	マルタ.....	7784
ジャワ.....	7487	モルダビア.....	7779
スウェーデン.....	8386	モンゴル.....	7778
スペイン.....	6983	ヨルバ.....	8979
スロバキア.....	8375	ラオ.....	7679
スロベニア.....	8376	ラテン.....	7665
スワヒリ.....	8387	ラトビア(レット).....	7686
スンダ.....	8385	リトアニア.....	7684
ズールー.....	9085	リンガラ.....	7678
セルビア.....	8382	ルーマニア.....	8279
セルボクロアチア.....	8372	レトロマンス.....	8277
ソマリ.....	8379	ロシア.....	8285

商標について

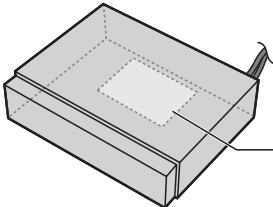
- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 米国特許番号: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535; 7,392,195; 7,272,567; 7,333,929; 7,212,872 及び、その他米国や世界各国に出願し権利を保有する特許に基づき製造されています。DTSは、DTS, Inc.の登録商標です。DTSのロゴ、シンボルマーク、DTS-HD及び、DTS-HD Master Audio | Essentialは、DTS, Inc.の商標です。著作権 1996-2008 DTS, Inc. 不許複製。
- SDHCロゴは商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- “AVCHD”及び“AVCHD”ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- “BONUSVIEW”はBlu-ray Disc Associationの商標です。
- 本機がモニター画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。

仕様

電源		
電源電圧	DC 12 V(試験電圧 14.4 V) マイナスアース	
消費電流	2 A以下	
本体		
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	178 mm × 50 mm × 188 mm(突起部を含まず)	
質量	1.6 kg	
許容周囲温度	5 °C ~ 35 °C	
許容相対湿度	10 % ~ 80 % RH(結露なきこと)	
SDメモリーカードスロット	1系統	
接続端子		
HDMIデジタル出力	出力端子	1系統(19ピン typeA端子)
	映像信号	HDMI(480p/1080i/720p/1080p)
HDMIデジタル出力	音声信号	周波数特性
		・DVD(リニア音声): 4 Hz ~ 22 kHz(48 kHz サンプリング) 4 Hz ~ 44 kHz(96 kHz サンプリング) ・CD audio: 4 Hz ~ 20 kHz S/N比: 115dB ダイナミックレンジ: 100 dB 全高調波歪率: 0.003 %
アナログ映像出力	NTSC 1.0 Vp-p(75 Ω 終端値)(RCAピンジャック)	
アナログ音声出力	ステレオ 1.0 Vrms(RCAピンジャック) 出カインピーダンス: 600 Ω	
リモコン		
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	52 mm × 133 mm × 11 mm	
質量	55 g(リチウム電池含む)	
使用電源	DC 3 V(リチウム電池 CR2025 1個)	

- 本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載の寸法・質量はおおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 画面表示などの色は印刷物ですので実際と異なる場合があります。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日
品 番	CY-BB1000D
販売店名	☎ () -
製造番号 (Serial No.)	<p>万一の故障や盗難時のために、仮保証書/本保証書もしくは、本機の製品銘板に記載の9桁の製造番号をメモしておいてください。</p> <p>()</p> <div style="text-align: center;">  <p>製品銘板(底面)</p> <p>ブルーレイディスクプレーヤー</p> </div>

パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

お客様ご相談センター

- フリーダイヤル ☎ 0120-50-8729
受付 9:00～17:00/365日
- ナビダイヤル* ☎ 0570-09-1265 (携帯電話など)
- F A X* 045-938-1573
受付 9:00～17:00 (土・日・祝日・当社休日を除く)
*ご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。